# **NEWS LETTER**

■ なんばた グールグル ■

今月の TOPICS

Vol. 02

「なんばたグールグル」第2号をお届けします。

毎月第 3 木曜日に南畑公民館ロビーで開催している「南畑まち café」をご存じですか? 南畑地域まちづくり協議会がコーヒーとパンケーキを用意し、自由な雰囲気でいろいろな方と交流できる機会になっています。今年はさらにプラスして、様々なワークショップなどの体験企画もあります。午前 10 時から正午まで開催していますので、ぜひお越しください。

さて今回の TOPICS は、このおふたりです。なんばたグールグルで地元の魅力を再発見!



そば・うどん処

# ほまれ庵

## たにあい内科医院

#### OPEN 11:30~14:00 17:00~20:00



店主 谷澤典男さん

祖父と父の名で、「誉」の名を父の、「答」の名を入りまるとのの、まって、とののでは、いまれて、とののでは、いいのでは、といいのでは、28年物のに、28年物のに、28年からに、28年ののに、28年ののに、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないのではないのでは、ないのではないのではないのではないでは、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないではないでは、ないのではないではないでは、ないのではないでは、ない

私は、そばにこだわりを持ちたいと思い、国産のそば粉を使用しています。国産は値段が高いのですが、できるだけリーズナブルに提供するようにしています。朝霞や高島平からも食べに来てくださる方がいるんですよ。

昔、親に連れられて来ていた子どもさんが、大人になってフラッと来てくれた時は嬉しかったですね。しかも彼女を連れて自分のお金で食べに来たんです。そんな時は、自分も歳を取ったなぁなんて思います(笑)。

ところで、今年23年ぶりに新メニューを追加しました。ぜひご賞味ください。家族的な店、何代にも渡って来てくれる店、お客様が気軽に声をかけてくれる店作り

をモットーにし ています。ご来 店お待ちしてお ります。



### OPEN 9:00~12:00 15:00~18:00

今年3月に開院したばかりです。小学校に上がる前まで南畑に住んでいましたので、いつかは地元に帰りたいと思っていました。この土地で明治元年に開院してから私で5代目。父は大学勤務だったので、約50年ぶりに地元に戻ってきたことになります。3代目の祖父は、南畑小の学校医もしていたので、ご存じの方もいるかと思います。

私はコミュニケーションを大切にしながら診察をしています。患者さんとついつい話が弾んでしまい、世間話をすることもあります。10月、11月は台風の話ばかりでしたが…(笑)。

先日、他の病院で咳の薬や吸入をしても、なかなか咳が止まらないという患者とんが診察にみえました。話をよく伺うと、埃の多い仕事ではあるが、会議で咳が多く出るとのこと。そこで、私は心の問題ではないかと診断し、薬を処方したら快方に向かいました。医療に携わってきて 20 年になりますが、話を聞くことの大切さを改めて実感しました。

地域の皆様が気軽 に受診していただける、生活と健康に寄 り添う診療所を目指 しています。



院長 谷合誠一さん

たにあい内科医院



### ■ 南畑地域まちづくり協議会とは…? ■

地域の少子化を危惧し、南畑住民有志が中心となって、平成 21 年に発足しました。

豊かな農地を残しつつ、住民が安心して住み続けられるまちづくりを目指しています。様々なまちづくり活動を展開していくことで、住みよい地域を自分たちの手で形成していきます。

### ■ 農バルプロジェクトとは…? ■

南畑地域の活気と賑わいを作り出すため、南畑地域の食と農を中心とした事業者のネットワークをつくり、農業・商業等の活性化を図るとともに、地域の特色を楽しみながら、地域内外の市民に南畑の魅力を知ってもらう事業を作り出そうという新しいプロジェクトです。

農バルとは、南畑の特徴である『**農ある暮らし』**と『**バル**(人々が 集う場所)』をイメージしたものです。

